

これからの時代の都心のまちづくりに向けて



札幌は、明治2年に開拓史が設置されて以来、冬季オリンピック大会の開催や政令指定都市への移行などを経て急成長を続け、今日、人口190万人を擁する都市となりました。

近年は人口の伸びも落ち着き、成熟社会を迎えた中で、人々の価値観やライフスタイルも多様化してきています。

このような時代において、多くの市民に愛され、世界に誇れる札幌であり続けるためには、人々の生活の質を高めていくことや、世界から投資や人材を呼び込むことができる都市へと成長していくことが必要です。

都心においては、これまで、平成14年に策定した「都心まちづくり計画」に基づきまちづくりを進めてきており、この春には「札幌駅前通地下歩行空間」と「創成川公園」が完成します。

札幌駅から大通、すすきのを結ぶ地下ネットワークが形成され、さらに、創成川を隔てて東西に分断されていた市街地が一体となるなど、都心が大きく変わる中で、私は、新たな都市の文化が生まれていくことを期待しているところです。

これからも、札幌はもとより北海道の顔でもある都心が将来にわたって発展し続けていくためには、目指すべき都市像を掲げて、戦略的に新たな魅力、価値を発信していくことが必要です。

このような観点から、これからの都心まちづくりの指針として「さっぽろ都心まちづくり戦略」を策定しました。

魅力と活力あふれる都心のまちづくりを進めるためには、市民、企業、NPO、行政など、まちに関わる様々な主体がまちづくりの考え方を共有し、協働してまちづくりに取り組んでいくことが必要です。

都心がひとときわ輝き、まちづくりを先導していくために、私も全力で取り組んでいきたいと考えています。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力をいただきました都心まちづくり戦略会議の委員の皆様と、数多くの貴重なご意見をいただきました市民の皆様にご心から御礼申し上げます。

平成23年（2011年）1月

札幌市長

上田文雄

さっぽろ都心まちづくり戦略 目次

序章 都心まちづくり戦略とは

1 都心まちづくり戦略の位置づけ

1 - 1 都心まちづくり戦略の必要性	1
1 - 2 都心まちづくり戦略の位置づけ	2
1 - 3 都心まちづくり戦略の対象区域	3

1章 都心まちづくりの目標

1 都心まちづくりの目標

1 - 1 都心まちづくりの目標	6
1 - 2 目指すべき都心の将来像	7

2 目標実現のための空間形成の考え方

2 - 1 空間形成の力点	10
---------------	----

2章 都心まちづくりの展開戦略

1 都心まちづくりの展開戦略

1 - 1 将来像の実現に向けた都心まちづくりの取組の方針	13
1 - 2 都心まちづくりの5つの展開戦略	14
【展開戦略1】さっぽろ象徴戦略 ~さっぽろの持つ魅力を象徴する都心~	14
【展開戦略2】創造都市さっぽろ戦略 ~創造性に富む人々が集い、活動する場~	16
【展開戦略3】環境共生戦略 ~みどりのある美しい街並みと、環境低負荷型のまち~	19
【展開戦略4】人を中心とした都心空間戦略 ~界わい性を感じるまち~	22
【展開戦略5】人を中心とした交通戦略 ~まち歩きを楽しめる都心~	24
1 - 3 都心まちづくりの展開プログラム	27

3章 都心まちづくりの重点的取組

1 都心まちづくりの重点的取組の考え方

1 - 1 重点的取組の考え方	28
-----------------	----

2 都心まちづくりの重点的取組

2 - 1 4 - 1 - 3の骨格構造の実現	30
2 - 2 交流空間の形成	35
2 - 3 地下空間の拡充と活用	37
2 - 4 界わい空間の創出	41

3 都心まちづくりの重点地区【創成川以東地区】

3 - 1 創成川以東地区の歴史的背景と現状の課題	44
3 - 2 創成川以東地区のまちづくりの必要性	45
3 - 3 創成川以東地区のまちづくりの方向性	47
3 - 4 創成川以東地区の将来像	48
3 - 5 将来像を見据えた取組	50

4章 協働による持続的なまちづくり

1 都心まちづくりにおける協働の考え方

1 - 1 協働によるまちづくりの必要性	52
1 - 2 さまざまな主体によるまちづくりの推進	53
1 - 3 持続的なまちづくりを支える組織形成の考え方	54